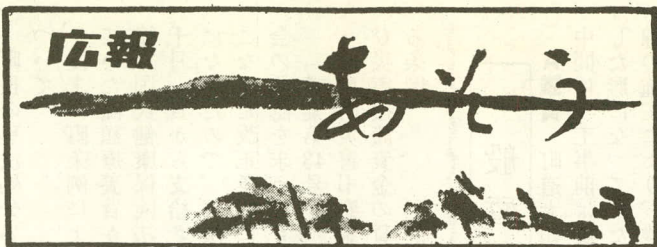


〈人口〉
男 8,996人
女 9,188人
計 18,184人
世帯数 4,101戸

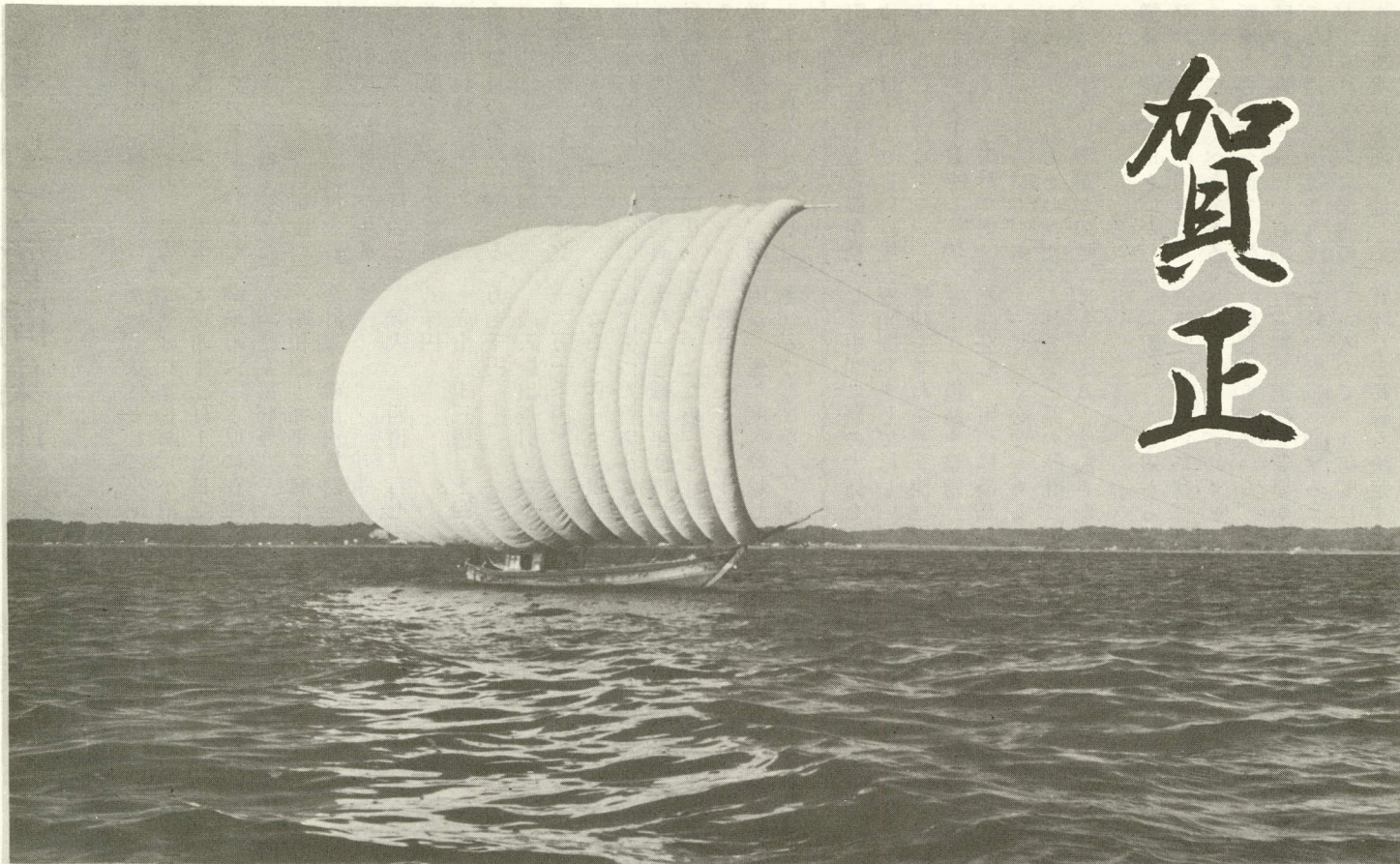


発行所 麻生町1561-9
発行所 電話②0811(代)
印刷 麻小 麻生 役場 幸蔵 幸蔵 幸蔵

1月のメモ

5日 御用始め
6日 消防出初式
8日 選挙管理委員会
14日 議員協議会、臨時町議会
20日 農業委員会
24日 教育委員会
26日 出納検査
30、31日 町県民税徴収

賀正



豊かな郷土づくりに全力



麻生町長

小沼 幸蔵

謹んで新春のご祝詞を申し上げます。

輝かしい昭和五十一年の門出にあたり、明るい住みよい町づくりに、新たな決意をもってまい進する所存でございますので、よろしくご指導、ご鞭撻のほどお願い申し上げます。

生公民館行方分館の建設、駐車場新設等、社会教育、学校教育施設の充実、ならびに地域産業の振興施策、商工業育成、社会福祉の充実のための施策等、将来の展望に立つて新しい時代に即応した、豊かな郷土づくりに全力を傾注、推進する覚悟でございます。

岡の宮内力雄さんは二千元、岡の宮内次男さんは二千元を岡子供会へ贈りました。
白浜の谷田川文雄さんは全生徒へ鉛筆ケース、白浜の沼里新衛さんは鉛筆三十ダース、宇崎の新堀公一さんは全生徒へノート、宇崎の千葉勝雄さんは一万円、宇崎の江口金三郎さんは大優勝杯を、それぞれ運動会にあたり大和第三小学校へ贈りました。

その他、町農道の整備、河川改良工事、産業振興、住民の福祉と健康を高めるための諸施策等生活環境づくりに努力してまいりましたが、これもひとえに皆様方のご厚情によるものと深く感謝お礼申し上げます。

昭和五十一年には、念願の小高小学校建設用地の確保、麻生幼稚園、行方幼稚園の新築、麻生中央公民館および麻

生公民館行方分館の建設、駐車場新設等、社会教育、学校教育施設の充実、ならびに地域産業の振興施策、商工業育成、社会福祉の充実のための施策等、将来の展望に立つて新しい時代に即応した、豊かな郷土づくりに全力を傾注、推進する覚悟でございます。

宇崎の新堀昌之輔さん、白浜の辺田兵衛さん、岡の箕輪金雄さんは校旗、東京の箕輪庄治さんは校章旗、島並の桑島恭寿さんは三万円、延方の荒張幸衛さんは二万円、麻生の荒張幸衛さんは五万円、天掛の香取左元さんは三万円、岡の藤咲善雄さんは桜の苗木をそれぞれ創立百周年にあたり大和第三小学校へ贈りました。

物価高騰の厳しい社会環境にもかかわらず、皆様方の暖かいご協力により、町政も安定伸展し、懸案の行方小学校防

新しい年を迎え、皆様方のご支援ご協力をお願いすると共に、ご多幸ご発展をお祈りいたしまして新年のごあいさついたします。

より要望のあった、社会教育の場としての中央公民館の建設、および駐車場の完備も予定され、共に、小高小学校新築のための敷地の取得、麻生、行方幼稚園の建設、さらに大きな課題としては、北浦大橋の早期建設促進など、教育ならびに福祉高揚のために深刻な経済不況に対処しながらも議会人として真剣に取り組んでまいりたいと、決意を新たにしているものであります。

天掛の香取左元さんは、科学のアルバムセットを大和第三小学校へ贈りました。
麻生の太木寛さんは、卓球台一対、麻生の野川しもさんは、ぞうきん百十枚を麻生小学校へ贈りました。

福祉の高揚に努力



麻生町議会議員

平野 嘉衛門

昭和五十一年の新春を迎え、議会を代表して、謹んで新年のごあいさつを申し上げます。

町民の皆さん、明けましておめでとございます。

本年も皆さんにとって幸せ多き年でありまうようご祈念申し上げます。

町政も皆さんのご協力と町執行部の努力によりつつがな

く進展しておりますことは、皆さんと共に喜びにたえません。ご承知のとおり日本経済は、大変な恐慌下にあり、政府の物価抑制政策にもかかわ

る状態ではありますが、幸い本町は財政計画も当を得ており行方小学校も竣工し、麻生小学校も三月には竣工の運びとなります。

他、町農道の整備、農商工業の振興、各種福祉の対策などとも取り組んでまいり、その成果を得たことも、皆さんと共に喜びにたえません。

本年は、町議会も二月には改選がおこなわれる予定であります。町民の皆さんの声を直接町政に反映できる立派な代表を送っていただければ、お願い申し上げます。

また、かねて町民の皆さん

町政に参画する私共議会は、この美しい郷土を守り、皆様に福祉をもたらすよう、日夜努力してまいることが責務であると考えております。

本年も一層の躍進の年でありまうよう、ますます研鑽を

積み、町政全般にわたって、内容の充実と努力を傾注する所存でありますので、町民の皆さんの絶大なるご指導とご支援を賜りますよう、心からお願いたします。年頭のごあいさつといたします。

〔善〕
〔意〕

第四回定例町議会

四十九年度決算を認定
公民館建設について質問集中

昭和五十一年度第四回定例町議会が、十二月二十二、二十三日の二日間の会期で開催され、専決処分事項報告のあと、十一議案が原案どおり可決され、一般質問もおこなわれました。

〔報告第二号〕
町長の専決処分事項報告について
従来、町条例により支給していた高額療養費が、国の法律（国民健康保険法）により十月一日から支給されることになったので、専決処分をおこなった改正条例について議会の承認を求めたものです。

〔議案第43号〕
麻生町災害弔慰金の支給及び災害援護資金の貸付に関する条例
〔議案第44号〕
麻生町職員給与に関する条例の一部改正する条例
〔議案第45号〕
麻生町外四ヶ町村公平委員会委員の選任について同意を求めたこと。

〔議案第46号〕
昭和四十九年度麻生町一般会計歳入歳出決算認定について
歳入 十四億三千七百七十五万八千円
歳出 十三億三千四百四十九万七千円
歳入歳出差引 六千九百五十六万一千円

〔議案第47号〕
昭和四十九年度麻生町国民健康保険特別会計歳入歳出決算認定について
歳入 三億七千七百七十四万八千円
歳出 三億四千三百三十九万二千元
歳入歳出差引 二千八百五十五万六千円

〔議案第48号〕
昭和四十九年度麻生町外四ヶ町村公平委員会特別会計歳入歳出決算認定について
歳入 十九万一千円
歳出 十八万六千円
歳入歳出差引 五千円

〔議案第49号〕
麻生町道路線の廃止について
セントラルゴルフ場内の道路延長五千八百二十五・六メートル、麻生カントリーゴルフ場内の道路延長七千六百メートル、青沼の水都食品工場内道路延長八十八メートル、宇崎・白浜台地開発地域の道路延長千八百十六・五メートル

〔議案第50号〕
麻生町道路線の認定について
青沼の水都食品工場内道路延長八十八メートル、麻生カントリーゴルフ場内の道路延長四千二百五メートルをそれぞれ認定したものです。

〔議案第51号〕
昭和五十一年度麻生町一般会計歳入歳出予算案
歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ四千四百八十七千円を追加し、歳入歳出それぞれ十六億九千四百一十一万一千円としたものです。

〔議案第52号〕
昭和五十一年度麻生町国民健康保険特別会計歳入歳出補正予算案
事業勘定の歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ六百五十一万二千円を追加し、歳入歳出それぞれ四億四千二百四十万九千円としたものです。

〔議案第53号〕
麻生町は、その七割が農業をもつて栄えてきているが、今後複合的農業の計画と食糧危機時代到来を考慮してその振興をはかってほしいと、昭和六十一年に人口三万人という目標を立てているが、住宅の確保、並びに公共用地の確保などの計画はできているか。

〔議案第54号〕
公民館、体育館、町営駐車場、児童会館建設用地、公園用地等、公共施設の規模を、その利用にあつた計画を立てなければならぬと考える。前述の町の事業資金については、もとと計数的に調達してほしい。

〔議案第55号〕
食糧の需給計画については、大きな国策のつとめて町でも進んでいくよりほかにないかと考える。住宅用地並びに公共用地の確保計画については、現在都市計画の中で、住宅地として百一十ヘクタールを予定している。昭和六十一年の目標人口は三万人であるが、三万人には到達しないと思われるので、見直しする必要がある。この点から一応住宅用地の確保はできると考えている。

〔議案第56号〕
公共施設の規模並びに利用面で一般住民の寄付金を募る考えがあるかどうか伺いたい。

〔議案第57号〕
町自体の消防せんは、上下水道がなければできないと考える。そのために現在では深井戸等を掘ってこれにあてている。

〔議案第58号〕
道路舗装の詳細については、北浦村長とよく相談して五十一年度には実施する考えである。

〔議案第59号〕
公民館建設の建設については、公民館建設の位置等の問題については、皆さんの納得のいくよう充分話し合いながら進めていきたい。また、ブルールの問題については、もう少し時間をおいてほしい。

〔議案第60号〕
日曜、休日の救急患者の対策について、町内の医師に交替でその当番にあたってほしいと考える。急患が困らないような方法を考慮してほしいと要望する。

〔議案第61号〕
行方縦貫道路から四鹿を経由して、麻生、鉾田間県道に接続する道路約三千メートルの拡張をするについては、その考えを伺いたい。また、牛堀町清水から富田へ通ずる道路の未舗装部分を舗装してほしい。

〔議案第62号〕
次に土地改良、基盤の整備については、申請によっておこなわれるのかどうか、補助はどうなのか伺いたい。

〔議案第63号〕
これは、道路幅をのびたい。ことごとく各地区間の幹線道路について、できるだけ早く実施したい。

〔議案第64号〕
基盤整備事業は、いかにしてやるかとのことであるが、地域の皆さんの意見と結果によってなされるべきではない。地域集落が主体である。

〔議案第65号〕
基盤整備事業は、いかにしてやるかとのことであるが、地域の皆さんの意見と結果によってなされるべきではない。地域集落が主体である。

〔議案第66号〕
基盤整備事業は、いかにしてやるかとのことであるが、地域の皆さんの意見と結果によってなされるべきではない。地域集落が主体である。

〔議案第67号〕
基盤整備事業は、いかにしてやるかとのことであるが、地域の皆さんの意見と結果によってなされるべきではない。地域集落が主体である。

〔議案第68号〕
基盤整備事業は、いかにしてやるかとのことであるが、地域の皆さんの意見と結果によってなされるべきではない。地域集落が主体である。

〔議案第69号〕
基盤整備事業は、いかにしてやるかとのことであるが、地域の皆さんの意見と結果によってなされるべきではない。地域集落が主体である。

〔議案第70号〕
基盤整備事業は、いかにしてやるかとのことであるが、地域の皆さんの意見と結果によってなされるべきではない。地域集落が主体である。

〔議案第71号〕
基盤整備事業は、いかにしてやるかとのことであるが、地域の皆さんの意見と結果によってなされるべきではない。地域集落が主体である。

〔議案第72号〕
基盤整備事業は、いかにしてやるかとのことであるが、地域の皆さんの意見と結果によってなされるべきではない。地域集落が主体である。

〔議案第73号〕
基盤整備事業は、いかにしてやるかとのことであるが、地域の皆さんの意見と結果によってなされるべきではない。地域集落が主体である。

〔議案第74号〕
基盤整備事業は、いかにしてやるかとのことであるが、地域の皆さんの意見と結果によってなされるべきではない。地域集落が主体である。

一般質問

〔町長〕 魅力ある農業経営をするには、よりよい環境を整備しなければならぬ。町としても充分PRをし、アドバンスしていく方針であるが、町民の皆さんにも、あらゆる角度から協力をいただいて、スムーズに事業ができるようお願いしたい。

〔町長〕 湖と台地をいかした開発によって、町の経済基盤をつくっていくべきである。まず新原から潮来へ通ずる産業道路の整備と、成田から潮来まで高速道路が予定されているが、これをさらに郡内の台地を経て水戸方面へ通して見通しをつけている。

〔町長〕 成田からの高速道路問題については、麻生町道問題については、麻生町道とハイテクチェンジをつけた構想をもっている。さらに行方縦貫道路を新原から牛堀を経て潮来へ通ずるよう進めているので、今年度には土地買収など路線も決定するといふ見通しをつけている。

〔町長〕 浮島間の架橋問題については、観光ということも大切だが、現在は観光だけでなく大規模な橋をかけることは困難ではないかと思う。し

〔町長〕 浮島間の架橋問題については、観光ということも大切だが、現在は観光だけでなく大規模な橋をかけることは困難ではないかと思う。し

〔町長〕 浮島間の架橋問題については、観光ということも大切だが、現在は観光だけでなく大規模な橋をかけることは困難ではないかと思う。し

〔町長〕 浮島間の架橋問題については、観光ということも大切だが、現在は観光だけでなく大規模な橋をかけることは困難ではないかと思う。し

〔町長〕 浮島間の架橋問題については、観光ということも大切だが、現在は観光だけでなく大規模な橋をかけることは困難ではないかと思う。し

'76

「新年にあたって」

町政に望む

今年は何議選

誠意ある人を選びよう

区長会々長山野敏夫

昭和五十一年の新年を迎え、誠にめでたうございます。わが麻生町にとりまして、本年最も重要であり大切なことは、きたる二月におこなわれ



れます町議会議員の選挙であると思ひます。

町議選に際しましては、今後の町発展のために努力をしてくれる、人格・識見共に高く、われわれ町民のために誠意をもって仕事をしてくれる人を選びたいものです。町民の皆さんひとりひとりが、その責任を深く感じ、真の代表者を選んでいただきたいと思います。

現議員の皆様のあげられましては心から敬意と感謝を申し上げますと共に、今後ますます健康で町発展に寄与されま

いと切望いたします。最後に、全町民の皆様が、よりよき最も幸多き年でありますようご祈念申し上げますと共に、われわれ区長会に対しまして種々ご指導ご協力をお願い申し上げます。

農業の近代化と

後継者の育成指導を

農業委員会々長 茂木 四朗



あけましておめでとうございます。

新年にあたって、今後の麻生町政に望むものとして、気づいた点を二つほどあげてみました。

まず、農業の近代化と農業後継者の育成指導に全力をあげていただきたいと望みます。麻生町の農業経営は、鹿島臨海工業開発による影響が大き

き、一層の立ちおくれが目だつてきました。

最近の農家意識調査資料によると、農業経営上困っていることとして回答したもののうち「耕地基盤の不備」七

つぎ問題に悩む農業経営を、働きがいのある農業近代化と共に後継者の育成に全力をそそいでいく必要が当面の課題と考へます。

の設置をお願いしたいと思ひます。

富田一船子間の国道は、中学生の通学路としても利用されてはいますが、交通量は増加の傾向にあり、危険な状態にあります。早急に歩道を整備し、通学の安全をはかつていただきたいと思います。

その他いくつか要望したいことがあります。取りあえず前述の件について、積極的な指導をお願いいたします。

観光行政の充実を

観光協会々長 関 福松



謹んで新年のお喜びを申し上げます。

麻生町は、全域にわたる道路の舗装整備により、観光発展に大きく寄与されたことに

対し、深く敬意を表するものであります。

さて、麻生町観光の現況を見ると、かつて、遊泳場としてにぎわった天王崎が、い

ちじるしい霞ヶ浦の水質汚濁によって、そのにぎわいが急速に低下したことは、きわめて寂しい限りです。この水質をとりもどすには、麻生町民はもとより、沿岸住民ひとりひとりの協力と長い時間を必要とします。幸い霞ヶ浦をきれいにする沿岸住民の意識は次第に高まりつつあり、その

申し合わせ事項

麻生町議会全員協議会

麻生町議会全員協議会は、昭和50年12月18日開会され、次の事項を申し合わせた。

1. 結婚式、紐解祝などの祝行事について、できるだけ簡素化を図り、祝金も少額とし、それに対するお返しはしないことなど生活改善協議会の趣旨を遵守するよう、各機関を通じ町民に徹底してもらうこと。
2. 選挙の公明化を図るため次のとおり選挙民も候補者も自粛する。
 - (1)陣中見舞、当選祝の廃止
 - (2)選挙ポスターの枚数をできるだけ自粛し、300枚程度とすること。
 - (3)選挙の宣伝カーのマイクの使用を自粛し、3日間くらいとすること。



す。全国組織にまで発展している青年会、婦人会等は最も代表的な団体です。

人間性の回復、創造力の育成、人間相互の親愛と自由な活動をめざす団体が望まれています。

相互教育としての集団を考へる時、一定の目的とルールがあり、正しい運営と活動を展開するために必要とするものとして、目的の確立、機構の整備、予算、スケジュールの内容、メンバーとリーダーの問題等々、これらの条件を満たし、スムーズに運営できるように努力を怠らないことが大切だと思ひます。

なお、青年会の活動をしていくうえで、行政サイドのお世話になることも再三再四であります。この紙面を借りてお願いしたいことがあります。学校サイドの施設を、再三にわたり借用させてもらっている現状の屋内体育館、会議室、料理教室等々、すべての機能を兼ねそなえた中央公民館建設を早急をお願いいたします。

公民館の建設を早急に

青年会々長 鈴木 啓一

新年おめでとうございます。麻生町青年会々長の立場から、投稿をお願いしたいもの

の生を是非とも聞かせていただくようお願いいたします。二、昨年の十二月、麻生町婦人団体連絡協議会と町の共催で、不用品交換会を開きまし

郷土を支える力を

新有権者 出沼かつ江

新年おめでとうございます。移り変わりの激しい現今、私たち成人に課せられた責任は重大です。社会に出る基礎が、まだ未完成です。私たちは、今日から成人と



してのスタートに立ちました先輩の忠告を守り、自重し、自愛して青葉の客気に還り来ぬ青春を無為にせず、立派な社会人になりたいと思ひます。成人に達したとはいいいながら、まだ実感が湧いてきません。ただ私達には、道

ばたの雑草のような、ふまれてもふまれても、立ち直ることのできる若さというものがありません。この若さを特権として失敗を恐れることなく、青春時代を精いっぱいエンジョイしたいです。

責任の一つに、今まで政治に無関心だった私に選挙権が与えられ、これからは積極的

に政治に目を向けて、先輩の指導により、よい人物を選びたいと思ひます。町当局も、新有権者のために暖かいご指導をお願いいたします。

これからの郷土を支える大きな力、その中の小さな力としての自覚をもって、一日の生活をよりよいものとしていきたいと思ひます。

郷土は、私たち若者の手でよくしていかなければならぬのです。郷土を支える力を育てて下さるようお願いいたします。

救急車の正しい利用を

救急業務は、消防業務の一環としておこなっているものであり、住民の生命と健康を守るために、災害等による事故防止の対策はもとより、救急体制の充実強化についても努力しています。住民が、いつ、どこで事故にあつても、適切な救急サービスが受けられるよう、今後いっそう、その推進に力をつくさなければなりません。町民のかたがたも救急業務に対する、正しい認識をもつ必要があり

ます。最近、一部で救急車がタクシー代わりに乱用されたり、逆に利用方法がわからなかつたために、時期を失して大事になったりするなど、救急車の正しい利用法が、案外知られておりません。

そこで、次に救急車の正しい利用について述べます。

1. 災害による事故―地震、火災、水害、その他の災害により負傷した時

2. 屋外の事故―交通事故、工事現場などの労災事故、その他屋外での作業や運動競技などで負傷したり急病になつた時

3. 公衆の出入りする場所での事故―興行場、学校などで負傷したり急病になつた時

4. 家庭内での事故―屋内での負傷、ガス中毒、やけど、異常分娩等の急病で、ほかに搬送の手段がなく、急いで医療機関へ搬送しなければなら

ない時

「救急車を呼ぶ時」

局番なしの一九番で、所在、目標を、またどんな事故か、どんな状態かを簡単明瞭に、落ちついて知らせる。

成人の日は

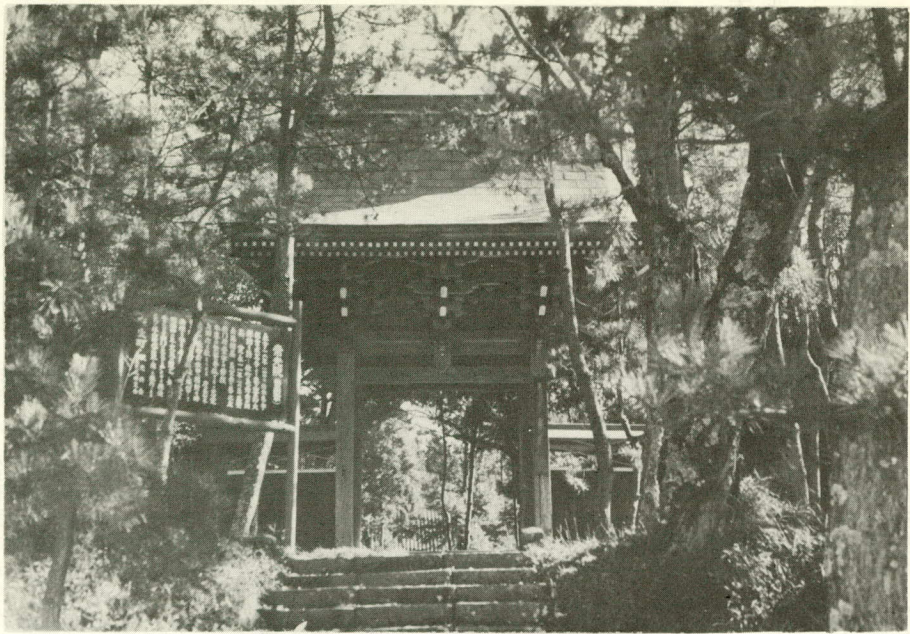
国民年金へ加入の日

毎年一月十五日には、全国各地でいっせいに成人式が催されます。日本に住む日本人は、二十才になれば、国民年金に加入することが義務づけられております。あなたがまだならいまず加入の手続きをしましょう。年金は遠い未来を守るだけではありません。加入して一年たった後、交通事故、病気、天災などで思わぬ障害を受けると治るまで障害年金が支給されます。又働く父を亡くした家庭には母子年金が、さらに両親が亡くなった場合にはお子さんに遺児年金が支給されます。そしてあなたが六十五才になれば老令年金をさし上げて、老後をゆたかに守りするのです。最近の日本は、世界でも指折

「麻生の文化」

八号発行

麻生町郷土文化研究会（会長 辺田貞喜）の編集による「麻生の文化」第八号が、このほど発行されました。同文化研究会では、昭和四十四年に創刊号を発行して以来、町民の皆さんはじめ、多くのかたから愛読され、好評



常光院山門

このほど発行された第八号は、町内の教育並びにその施設等を研究テーマとして扱った、教育特集号ともいえるべき成果が発表されています。ご希望のかたは、教育委員会でお求めください。価格は一部六百円です。

献血にご協力

日時 2月13日(金) 午前10時～午後3時
場所 麻生公民館分館 (旧麻生税務署あと)

ふるさとめぐり

泰英山常光院

国道三五五号線の小高から曲がりくねった道をたどっていくと、約二キロほど奥に禅寺があります。これが曹洞宗泰英山常光院で、永享十二年（一四四〇）佐竹義舜公の開基によって創建されたものです。

成人の日を迎えて、選挙権を得られ、また社会人となって経験されたことや、さらに考えたり感じたりしたことが少なくないでしょう。これを作文にまとめることは、人生の門出を飾るものと信じます。新たに有権者となられたかたの積極的な応募を望みます。

新有権者の感想文募集

稿用紙四枚以内）
◇応募資格 昭和三十年一月一日から昭和三十一年十二月三十一日までの間に生まれたもの
◇締切期日 昭和五十一年一月三十一日
◇入選決定 昭和五十一年三月十五日（発表は本人あて通知します）
◇その他 (1)応募者の住所、氏名（フリガナをつける）、性別、生年月日および職業を原稿の末尾に記入する。
(2)応募作品は未発表のものとする。
(3)この感想文募集がおこなわれる

麻の広場

不用品を求めて殺到

初のチャリティーバザー

このところ各地で不用品交換会がおこなわれていますが、麻生町では、三月五日町の公民館麻生分館で、町婦人団体連絡協議会との共催による不用品交換会（暮らしのチャリティーバザー）を開催しました。商品は一般家庭から一、二九点が提供され、結婚式や葬式のお返し、そしてもらった食器類やタオルなどの未使用品から、すでに使われていた衣類はきもの等が会場いっぱい並べられました。

チャリティーゴルフ大会

さる十二月十八日、セントラルゴルフ場で、プロとアマゴルファーによるチャリティーゴルフ大会（委員長 茂木勝夫）が開催され、大会の剰余金二十七万六千円が麻生町善意銀行へ預託されました。この大会には、プロ十一名アマチュア三十一名の選手が参加され、プロ、アマの技術

の向上と親睦を計り、地域社会の福祉に貢献するとの趣旨でおこなわれたものです。

今月のいけ花

清新さを活ける

希望に満ちた新春にふさわしく、清新な気分を盛りこんで、松と菊を花材に使って、小品を活けてみました。正月のいけ花にはかかさずこのできない松を立ち登るようにしてさし、それに清楚な菊を添えて活けあげました。花材／松・中菊・小菊 花器／藤色コンポート

俳句

ふくろうや楠の茂みに残る月
切り干しの干あんばいなる寒波かな
秋霖に煙る嵯峨野の道しるべ
さし替えて書架の歳事記寒の巻
箒目の庭の清さに寒波来る
小包の電気毛布や寒波来る

短歌

嫁ぎゆく娘のにもつ送り出して
空しき部屋に秋の陽はさす
光りつつ流れる雲が庭池に
ちぎれしままの影おとしゆく
待ち待ちし雨降りくればわが村の
仕事休みの太鼓高鳴る
夕風の湖面に水尾を引く鴨ら
折々胸を張って羽ばたく
すり傷の手当終えたる父の顔を
見上げて礼言ふ吾子となりたり
はるばると舟の行方も見ゆるかな
霞ヶ浦の秋の夜の月

二月の心配ごと相談

日時 五・十二・十九・二十六日（毎週木）午後一～三時
場所 役場厚生課

二月の年金相談

日時 二十日（金）午前九～午後三時
場所 役場第三会議室

戸籍の窓口

おめでとうございます

出生者 世帯主 住所
根本 誠 啓 介 富 田
土子 信之 信一 〃
浜田 友和 勇 吉 〃
根本 憲治 憲 麻 生
堀井 陽子 博 男 〃
大塚 美絵 和美 〃
小沢 優子 寛 宇 崎
小林 友美 秀 美 青 沼
内山 昌弘 太 市 四 鹿
藤崎 勝美 茂佐久 天 掛
お見舞い申し上げます
麻生 沼里 緑宅 全 焼
麻屋本店工場 〃

償却資産の申告
給与支払報告書の提出

--- 1月末日までに ---

